

～下水道を取り巻く環境について～



下水道ってなに？

下水道は目に見えない場所で、毎日の暮らしや自然環境を守ってくれている縁の下の力持ちです！

まちを
清潔に

下水道は、トイレや台所、お風呂などから出る生活排水をきれいにするための施設です。住みよい環境を守り、川や海の水を汚さないようにする役割があります。

浸水を
防ぐ

都市部では、大雨のときに水をすばやく流して浸水被害を防ぐ働きもあります。

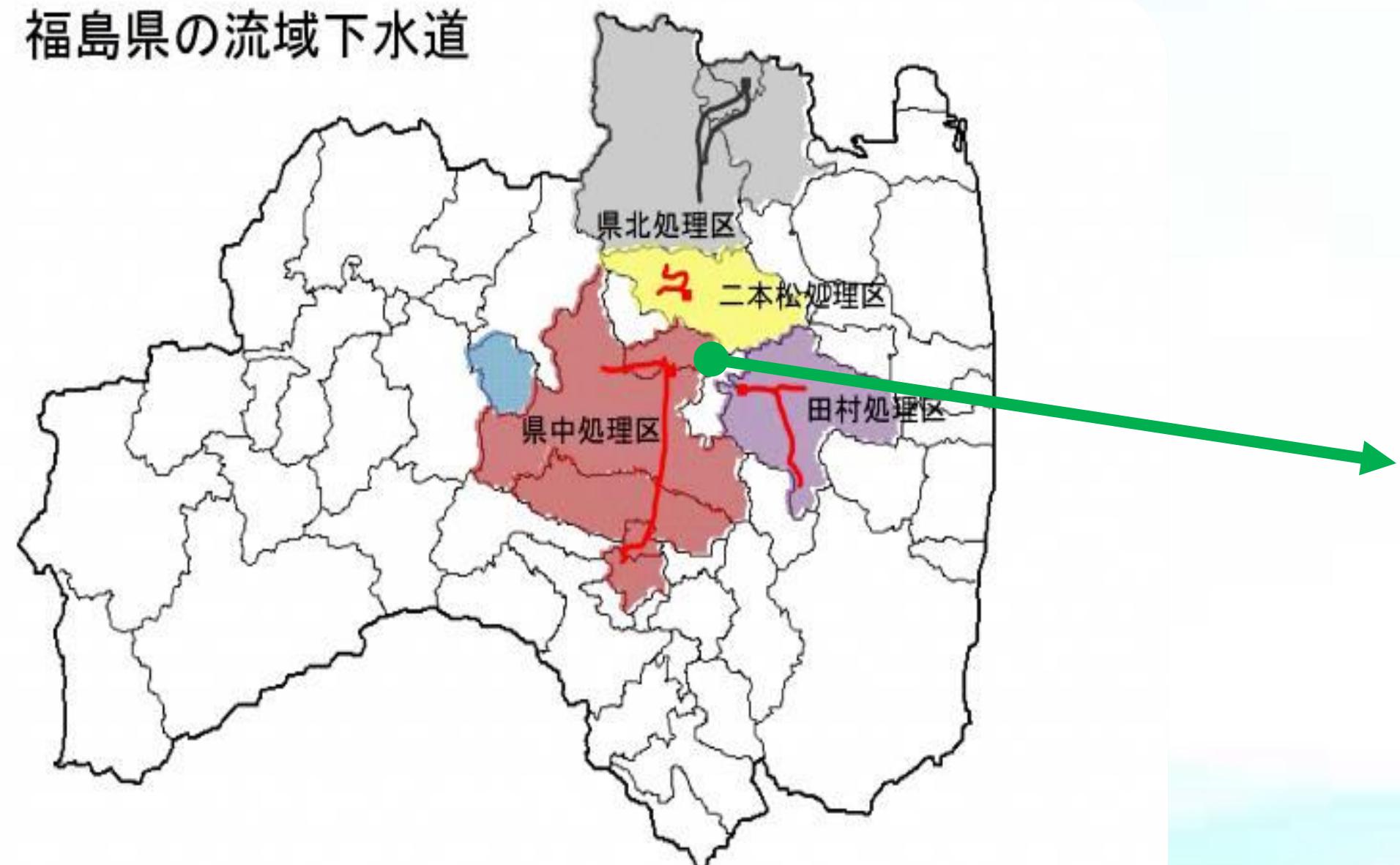
資源を
つくる

下水の処理で出る汚泥を肥料として再利用するなど、環境にやさしい取り組みも進められています。

昭和から続く整備

当事務所の流域下水道は、昭和51年から整備が始まり、これまでに「約82.7kmの下水管」、「終末処理場3カ所」、「ポンプ場2カ所」が整備されています。

福島県の流域下水道



下水道の課題

ヒト

下水道に関わる職員の減少



職員の数もピーク時から大きく減り、技術の継承が課題です。

モノ

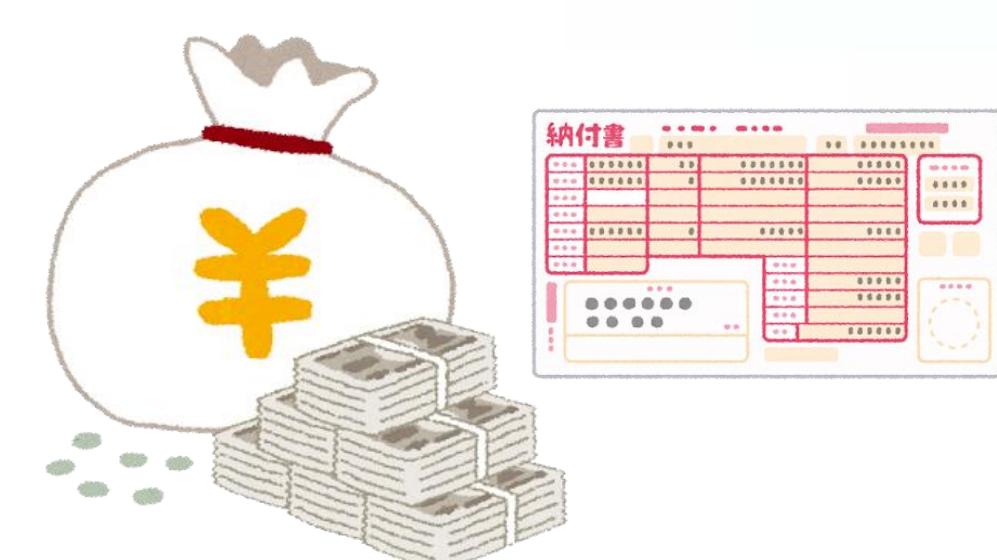
下水道施設の老朽化



令和7年1月には埼玉県八潮市で下水管路が原因となった道路陥没事故が起き、対策が急がれています。

力ネ

人口減少による
使用料収入の減少



人口減少により、下水道の使用料収入が減っています。

これからの下水道へ

福島県では、下水道をこれからも安全・安心に使っていただけるように、

①施設の点検と計画的な修繕、②広域での連携や民間との協力、③新しい技術の活用を進めています。これからも安全で快適な生活のために、下水道の維持・発展に取り組んでいきます！